

# なかしべつ男女共同参画ネットワーク(仮) 登録団体を募集します

中標津町では、町内を中心にさまざまな分野で町民活動をしている団体の皆さんに、「なかしべつ男女共同参画ネットワーク(仮)」に登録していただき、相互交流の中で情報の共有や各種研修会を行うなど、男女共同参画の取り組みを推進していきます。

**【対象】** 団体（5人以上：会則、会員名簿が整理されていること）

**【募集期間】** 平成25年4月末まで（期間終了後も随時募集します）

**【申込方法】** 企画課窓口（役場2階窓口③番）、企画課ホームページ、計根別支所、文化会館窓口  
に申込用紙があります。  
記入後に企画課に提出してください（電子メール可）。

## 男性と女性は、権利も責任も同じです

日本国憲法には、「個人の尊重」と「法の下での平等」がうたわれており、男女平等の実現に向けて色々な取り組みが行われてきました。また、男女共同参画社会の実現を21世紀の社会を決定する最重要課題と位置付け、社会のあらゆる分野において、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の推進を図っていくため、男女共同参画社会基本法が制定されています。

## 男女共同参画社会とはどんな社会？

「男は仕事、女は家庭」など、固定的な役割分担意識を解消し、働きたい女性の就職先が増えたり、育児をしたいと思う男性が、育児休暇を取得しやすい社会になるなど、お互いに選択肢の幅が広がり、個人が持つ能力を十分発揮できることで、社会全体の活力が高まります。職場に限らず、家庭や学校、地域社会において一人ひとりがお互いの行動や考え方を尊重していく社会です。



申し込み・問い合わせは、企画課 協働推進係まで。



## 防災ワンポイント 第4回 雪の事故を防止しましょう

気温が徐々に高くなり雪解けが進むこれからの時期は、融雪事故を防ぐための注意が必要です。次の点に注意して、家族や職場などでも事故防止の確認をしましょう。

- 軒下などを歩くときは、屋根からの落雪に注意しましょう。
- 河川が急に増水する場合があります。河川には近づかないようにしましょう。
- 斜面の近くにいる場合は、なだれに注意しましょう。
- 道路が陥没している恐れがあるので、車の運転に注意しましょう。

また、4月になっても吹雪になることがあります。FF式ストーブやボイラーの吸排気口が雪にふさがれ不完全燃焼を起こすことがありますので、雪が降った時や、屋根から大量の雪が落ちた場合は吸排気口を確認し、雪で覆われていれば周り（50cmほど）を除雪しましょう。

車が立ち往生した場合も、救助を待つ間にマフラー付近が埋まらないよう定期的に除雪する必要があります。その時に、風下の窓を少しだけ開けて換気を行い、救助隊が分かりやすいよう、ハザードランプやライトをつけましょう。除雪が困難で、マフラー部分が埋まってしまいそうな場合はエンジンを切って救助を待ちましょう。



### 【車で出かけるときは…】

- 気象情報・道路情報を確認し、運転が困難なときや天候が悪いときは、なるべく外出を避けましょう。
- 車には除雪道具や長靴、防寒具・防寒着などを積んでおきましょう。

詳しくは、総務課 防災係まで。